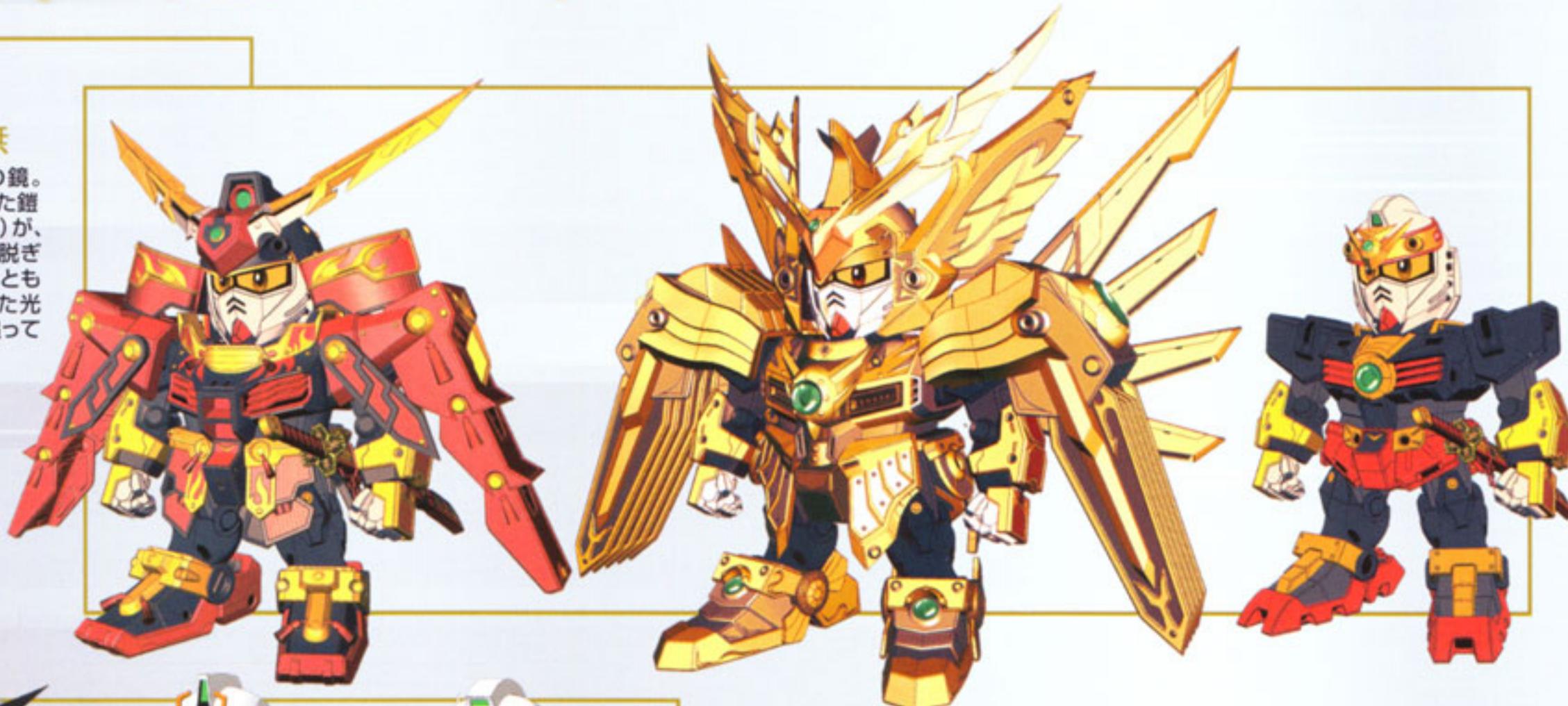


G U 頑駄無 A M E異歩流式。/十四4

from [MUSYAGUNDAM]
Directed by KENICHI SUZUKI

武者頑駄無

武芸百般に通じた侍の鏡。歴戦の戦いで傷のついた鎧を身にまとっている(左)が、休息する時はその鎧を脱ぎ捨て軽装(右)になることもある。魔殺駆に奪われた光の鎧(中央)の巻物を追って旅をしている。



子供たち

茶屋で武者頑駄無と出会い、親しくなった元気な子供たち。だが武者頑駄無は彼らのために魔殺駆との戦いに苦戦する。名前は左より頑助、精



STORY 物語



Scanned by www.srwmemorial.com

Message from 鈴木健一 監督

まずは勉強——。
制作上大変だったことの筆頭といえば、これに尽きます。SDガンダムそして、武者頑駄無はリアルガンダムとはまた違った「歴史」をもった作品です

平和な茶屋に一人の武芸者の姿があった。無数の傷を持つ鎧に身を固めたのは武者頑駄無。武者七人衆の一人で、魔殺駆に奪われた光の巻物を追って旅をしているところだったが、茶屋を訪れた子供たち(頑助、精之進、次武千代)にとっては、団子をご馳走してくれる優しいお兄さんに過ぎなかった。そんな時、茶屋が炎につつまれる。魔殺駆の手下、下墨愚々たちが火を放ったのだ。刀一閃、瞬く間に下墨愚々たちを倒す武者頑駄無。そこへ魔殺駆が姿を見せて、霸道武者へと巨大化する。光の鎧を巡る力と力の対決がいよいよ始まろうとしていた……。

魔殺駆

武者頑駄無の宿敵で、奪った光の鎧の巻物を手にしている。その力を使い巨大化し、霸道武者となって武者頑駄無に迫ってくる。手下として下墨愚々を従えている。

EXPLANATION 解説

その他のエピソードと趣向を変え、タイトルも漢字で「頑駄無異歩流武.../十四」と変化。武者頑駄無の世界を使いつつ、光の巻物をめぐるオリジナル・ストーリーとして完成している。他の作品と比べてコミカルな描写が多いのも魅力。3DCGならではの、細部まで作り込まれた鎧は見どころのひとつ。デザインは一式まさと。



じゃったのが「十四」です。結果としては結構ゴージャスな作品になったのではないかと自負しています。

でも、時間もそれなりにかかってしまって、ちょっとどうなのよ! と堀口・富樫両プロデューサーにはちょびっと責められましたけど(泣)。

から、当然、そこに関しては、一片の妥協も許されません。ま、毎度のことなのですが。そんな気持ちで臨みました。

技術的には、TVシリーズ「SDガンダムフォース」の全52話を制作することで積み重ねられた技術の集大成というのが基本になっています。そこにTVシリーズという枠の中では実現が難しかった「あれ」も「これ」も、「全て新規開発」して注ぎ込ん